

株式会社 エコリカ

「使用済みインクカートリッジのリユース・リサイクル事業について」



人と地球に貢献します



使用済みインクカートリッジをゴミにしない リユース(再使用)システムを構築

①使用済みインクカートリッジをゴミにしない、再使用を可能とする独自のシステムを実現。

②平成21年の実績において、使用済みカートリッジの年間回収個数は約1,838万個。
このうち71%をリユース、残りを再生プラスチックなどにリサイクル。

③あらゆる企業活動において、環境保全を念頭に実践的な取組みを行っています。



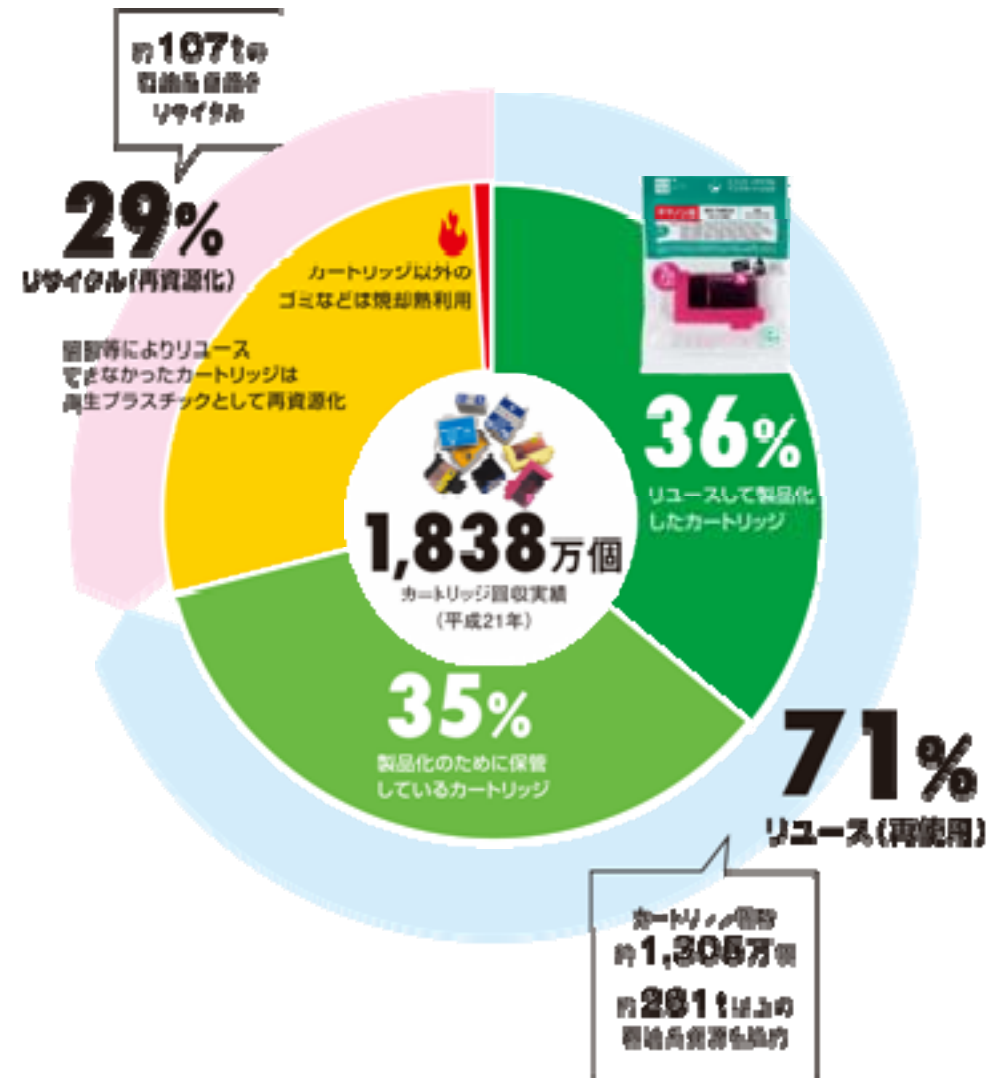
リユース・リサイクルの内訳

①エコリカが全国6,000箇所以上に設置した回収ボックスから昨年1年間に回収したカートリッジは約1,838万個。この中から選別した約1,305万個のカートリッジがリユース製品として販売または販売に備えて保管されています。

②製品化の各工程ではチェックや検査に万全を尽くし、安心してご利用いただける品質づくりの体制を構築。

③この他の破損等によってリユースできなかったカートリッジも、マテリアルリサイクルで再資源化。資材として多様な再利用を行うなか、省スペースで繰り返し使える運搬用コンテナやパレットの生産を実施。さらに再生利用ができなかった部材類も消却熱利用。

ゴミを出さないシステムを目指しています。



エコマーク製品類型No.142認定基準の策定



「再生インクカートリッジ」承認第1号
(第08142001号)

■No.142認定基準の策定にエコリカが参加

環境負荷低減に寄与する製品の推進を目的に、
インクカートリッジとして新たな認定基準を設けることに

エコマーク製品類型No.54
「詰め替え式のインクカセット、カセットリボン」



エコマーク製品類型No.142
「インクカートリッジ Version1.0」

エコリカ製品がインクカートリッジの エコマーク認証第一号として認定

エコリカでは過去製品類型No.54で取得していたエコマークを全て新類型No.142で再取得。リサイクルインクカートリッジ全製品のエコマーク取得を義務付けており、今後もこの方針を継続していきます。

エコリカリサイクルインクカートリッジは、100%エコマークを取得しています。

認知度をあげるための広告、店頭POP、販促物訴求

エコマークカタログ「Green Station」
広告・商品掲載



日経新聞2010年9月27日掲載



エコプロダクツ2010(エコリカブース)



製品パッケージ



広告、販促物、カタログ、パッケージ、全てにエコマークを掲載

インクカートリッジのリユースリサイクルシステムを確立するためには、消費者の皆様からの回収への協力なしでは実現できません。そのため、広告宣伝、広報、販促物などを使った啓蒙活動を積極的に行っています。

エコマークは、信頼の証



エコマーク製品の認知、普及を促進するために 製品パッケージ上でも前面に展開

- ①インクやカートリッジに用いる材料の環境・人体への安全性の配慮。
- ②使用済み製品の回収と適正な再使用の促進。
- ③グリーン購入法(国等による環境物品等の調達推進等に関する法律)の基準をいち早くクリア。
- ④一定の品質を維持できるように独自の再生方法の開発を行い、環境と品質の両立を行うことでユーザーの支持を得ています。



※リサイクルインクカートリッジの販売シェアとしてGfK、BCNランキングより自社集計

販売累計による石油資源削減効果



①2003/8/1～2010/8/31迄の期間、カートリッジ換算で5,156万個以上をリユース。約1,031t※1のプラスチック、石油系資源の削減を実現。

※1 新品カートリッジに使用されるプラスチックを平均20gとして算出

②リサイクルインクシェア90%以上、純正品も加えたインクカートリッジ市場全体でも業界3位となる10%のシェア。

③設立当時より環境貢献活動の一環として、製品売上げ1個につき1円をWWF (世界最大の民間自然保護団体)に寄付。

④2009年度の第18回地球環境大賞では、フジサンケイビジネスアイ賞を受賞。

今後もエコマーク製品の開発と普及に努め、
持続可能な環境貢献事業の推進に全力をあげて取り組んでいきます。